



広  
報

みしま

1

Jan.2026  
No.640



～令和7年度～  
いじめ根絶標語

○三島硫黄島学園6年 上野 一護  
○三島大里学園4年 垂野 嘉穂

いじめを 見て見ぬふりは 同罪だ  
おぼえてる あなたに言われた 言葉のナイフ



三島村長  
岩切 平治

## 「新しい三島村へ向けて進む一年」

新年あけましておめでとう  
ございます。

村民の皆様には恙なく新年  
をお迎えのこととお喜び申し  
上げます。

さて、昨年を振り返ってみ  
ますと七月に坂井学国家公安  
委員長兼内閣府特命担当大臣  
を硫黄島にお迎えし、島民と  
の対話を通じて、厳しい離島  
の現状について理解を深めて  
いただきました。また、大臣  
には本村が抱えるブロードバ  
ンドの公設公営から民間譲渡  
への懸案事項についても多大  
なるご支援をいただきました  
。こうした成果は前大山村  
長の功績と思っております。  
紙面にて感謝申し上げます。  
また、夏の恒例行事であり  
ました第二十五回ミシマカツ  
プヨットレースは残念ながら

悪天候により中止となりまし  
た。令和八年の実施が期待さ  
れるところであります。

昨年の動きで感じましたの  
は、少しずつではありますが  
観光目的で訪れる来島者が目  
立つようになつたことです。

## 恭賀新正

西暦二〇二六年  
令和八年 午年

明るい話題と言つていいで  
しょう。

一方で亡くなられた方も多  
く、依然として人口三五〇人  
を若干超える程度で人口減少  
に歯止めがかからない状況に  
あります。この状況を危機意  
識を持つて受け止めていると  
ころであります。

また、国に目を向けてみま

すと、昨年は石破茂総理から  
高市早苗総理へと総理が変わ  
られたとともに、長年連立政  
権を担っていた公明党が政権  
から離脱し、新たに自民党と  
日本維新の会が連立を組みま  
した。閣外協力という形での  
スタートとなりましたが、物  
価高騰対策を主とする補正予  
算も成立の見通しが立つた  
ど、不安定ながらも関係者の  
努力により明るい兆しが見え  
始めています。

こうした中、昨年の十一月  
には村民の皆様のご支援によ

り三島村の村長に押し上げて  
いただきました。十二月に村  
長に就任し、国や県関係者へ  
の挨拶とともに村議会での挨  
拶、答弁と慌ただしい年末を  
送りました。

三島村においても政府が進  
める物価対策の恩恵が可及的  
速やかに皆様にもたらされる  
よう十二月議会で物価高対策

関係予算をご審議いただき補  
正予算として承認をいただき  
ました。この十二月議会では  
一般質問において、様々な点  
において厳しいご意見をいた  
だいたところであります。私  
自身の約束の実現や議会での  
議論等を踏まえ、少  
い予算で運営する三島村にお  
いては、痛みを伴う思い切つ  
た事業の見直しもせざるを得  
ないかと考えております。

さて本年は、丙午年であり  
ます。「情熱と行動力で突き  
進む」「燃え盛るようなエネ  
ルギーで道を切り拓く」意味  
があるとされております。  
本年の三島村の大きな課題  
としては

- ・ 港湾工事の再開にめどを  
つける
- ・ 畜産農家の独自支援策を  
農家さんと協議し実現す  
る

- ・ 誰でも挑戦可能なチャレ  
ンジ事業を新設する
- ・ 不自由をおかけしている  
教員住宅の改修を進める
- ・ 定住者等含め新たに人を  
受け入れるにも住宅がな

いたため厳しい状況にある  
大里地区の住宅事情の改  
善に着手する

・ 島で働く会計年度職員の  
処遇改善に着手する

・ 移住定住につながる時期  
待たれる地域おこし協力  
隊を新規に募集する

・ 少ない予算で最大の効果  
を上げるため事業見直し  
のためのアンケート等を  
実施する

など挙げられ、やるべき課  
題が山積しております。

今年の干支の「情熱と行動  
力」と「燃え盛るエネルギー」  
でやるべき課題の一つ一つ丁  
寧に、そして村民の皆様に適  
宜必要な情報をお知らせしな  
がら取り組んでまいります。  
村民の皆様のご理解とご協力  
をよりしくお願い申し上げます。

結びに、改めまして新年を  
お祝い申し上げますととも  
に、今年一年が村民の皆様にと  
つて良い年となりますよう  
心からお祈り申し上げ、新年  
のご挨拶とします。



議長  
長濱 義人

あけましておめでとうございます。今年も皆様方がよき一年を迎えられることを心から祈っております。議員一同を暖かく見守って頂き、ご指導お願いいたします。昨年も激動の一年でした。世界はどうも、力のあるものが支配する方向へと進み、正義がなくなつて、当たり前のことが通らない時代になりつつあります。言葉は大事なことで、国のトツプの一言で、隣国が国民を煽つて反日政策を繰り広げています。間違つた方向へ進まないか心配です。政治の責任は本当に重いのです。これからを担う若い世代の方々が正しい判断をされるよう願うばかりです。

十月に、全国離島町村議長会に副議長と行ってきました。隣村の十島村の議長、副議長をはじめ、県の離島町村議長も一緒でした。再来年の3月末に期限を迎える「有人国境離島法」の期限延長に向けての決起大会でもありました。そもそも、この法律は十年間の時限立法で期限が設けられています。期限延長に向けて各町村の首長が、躍起になつて担当の大臣などに陳情が上がつておられます。もちろん元村長もかなり、足を運ばれたのではないかと思います。現在、皆様方が受けておられる船舶運賃の割引、車検の航送料の助成、いろいろな事業の補助もこの法

律のお世話になつています。本村は港湾事業が遅れていることもあり、フェリーが運航はできても接岸できないことが多々あります。港湾のケイソン設置には多額の費用が必要ですが、今の現状では見通しが立たないのが実情です。少しでも早く設置できるよう我々議員も邁進していきたいと思つております。今回、東京の大島村、三宅島村、神津島村、新島村の議長と話す機会を得ました。東京の島々の町村は財政力指数も高く、大きな事業も組み立てやすく、うらやましい限りです。八丈島、小笠原の議長の皆様は先般の二度の台風被害の復旧作業で今回は来られませんでした。一日も早い復旧をお祈りしております。本村は畜産がメインで回りは海に囲まれている環境にありながら、漁業は廃れるばかりです。昔は鉱山もありましたが、今は、地元には企業はない状態です。どうやって、財政力指数全国最下位を抜け出すか、行政と住民が互いに知恵を出し合つて、住みやすい島、住みたい島を作り上げることも一つ前進かもしれません。

三島村は今回の選挙で新旧交代がありました。新しい村長が三島村のために、三島村の住民のために、必要なことを起こされることを期待しております。議会もできる限りの支援はしていかなくてはならないと思つております。住民の皆様も必要に応じ、一丸となつて、頑張つていきましよう。よろしくお願いいたします。



教育長  
室之園 晃 徳

みしまつ子の皆さん、明けましておめでとうございます。新しい年が始まりました。希望に満ちた善き新年を迎えていることと思います。

さて、昨年のみしまつ子のビッグイベントといえば「関西・大阪万博でのギニアナショナルデーに出演した「みしまつ子ジャンベツアー2025」でしょう。その様子はテレビや新聞でも大きく取り上げられ、日本中に感動を届けるニュースとなりました。

三島村のジャンベの始まりは、一九九四年の「みしまつ子ジャンベツアー」です。その時のママディ・ケイタさんとの出会いが、その後のたくさんさんの幸運な出来事を運んでくれることになったのです。

ヨーロッパ公演（二〇〇一）、愛地球博覧会（二〇〇五）、そして横浜で開催されたアジア・アフリカ会議に出演した「みしまつ子ジャンベツアー2019」など、この小さな村の子供たちとジャンベの織りなす物語は次々と書き加えられており、更に物語がどう続くのか次の展開が

楽しみです。

最初はこの村にアフリカのジャンベが文化として根付くということとは誰も想像できなかったことです。しかし三十一年間続けることができたことが何よりも大きな力となり、その継続の力が多くの幸運を引き寄せてくれました。また、村民、役場職員、子供たちが力を合わせたからこそ成し遂げたことでもあります。

今年（うま年）です。

午年は前進あるのみ。毎日努力を続けることで違う景色が見えてきます。景色が変わっていくことで次のやる気生まれ、また別の景色を見たりとなります。一人では難しい大きな目標も仲間と協力することで達成しやすくなります。「何事もウマくいく」と信じて、みんなで協力しながらあきらめずに挑戦し続けていけば、必ず幸運の女神が微笑んでくれることでしょう。

子供たち、先生方、そして全ての三島村民の皆さんにとって素晴らしい一年となるようお祈りいたします。今年も輝き続けるみしまつ子を目指し努力を続けてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。





## みしま焼酎 無垢の蔵だより



### 念願の『蔵祭り』開催!!

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては良い年末年始を過ごされたことと存じます。

さて、昨年11月29日、みしま焼酎無垢の蔵にて蔵史上初となる『蔵祭り』を開催いたしました。昨年はセンテラス天文館にて『新酒祭り』と題し、みしま焼酎を大きくPRしましたが、蔵祭りでは主に住民の皆様へ日ごろの感謝を込めたイベントといたしました。

当日はピザのキッチンカーをはじめ、お肉やスイーツ、ドリンク販売、芸人さん等、本土の業者さんに来てもらい、開始から会場はたくさんの方で賑わいました。天気にも恵まれ、暖かい日差しの中、笑顔で過ごされる皆様が印象的でした。

フェリー入港後はお酒を飲める方も増え、新酒ふるまいも大盛況。終盤の大抽選会では歓声や溜め息混じりの声で大いに盛り上がりしました。

構想より5年、初めての試みで至らぬ点多々ありましたが、良い反響もたくさんいただきました。今後の励みとし、運営を行って参ります。

今年も『みしま焼酎』を宜しく願いいたします。皆様にとって良い一年となりますよう。



総勢9名での鏡割り



輪投げコーナーでの地域おこし協力  
隊員の金山さんと子どもたち



大抽選会の様子

## アイランダー 2025に参加してきました!!

昨年11月22～23日、東京池袋にて毎年恒例のアイランダー 2025が開催され、三島村も出展してきました。住民からは、硫黄島の棚次さん、竹島地域おこし協力隊の門前さんに参加してもらい、過去最大の商品ラインナップとなった特産品販売にも注力しました。

大名竹を使った竹細工ワークショップも好評で、参加者は『難しい～!!』と言いながらも楽しそうに作品製作を行っていました。竹島地域おこし協力隊の門前隊員も、懸命に竹細工にいそしんでおりました。

全国の離島が自治体PR・移住・特産品等、様々な目的で集うこの催しですが、規模は違えど同じ『離島』ということで『横のつながり』も生まれます。他の離島の取組みも参考にしながら、各種施策を実施してまいります。



にぎやかに装飾された三島村ブース



竹細工対応を行う門前隊員



# めざせ！かごしまの教員



## 鹿児島国際大学の学生が三島村の4校で 教育現場を体験しました。

報告会がありました。



9月に9人が出発しました。

皆さんは、「鹿児島県の教職員は、必ず離島の学校を経験しなければならない」というルールがあるのを知っていましたか？ 全国的にも珍しいこの取り決めは、離島にある学校の数が、日本一多い鹿児島県ならではのものです。鹿児島国際大学は、教職員を目指す学生に離島の教育を経験してもらうため、平成21年からこれまでのべ96名三島村の4校に派遣してきました。実は大学と連携して、このような受け入れを行っているのは三島村だけ。また、定期的に離島の教育の現場に学生を派遣しているのも、県内では鹿児島国際大学だけなのです。

そして、離島教育の現場というのは、決して学校だけではありません。11月21日に鹿児島国際大学で行

われた報告

会では、「島の人の温かさや仲の良さを改めて感じる事が出来た」「最後まで学びの多い教育現場体験であった」と学生が発表しました。これからも三島村を通じて、多くの学生に離島の素晴らしさを伝えたいと思っています。



報告会を終えて記念撮影



## ジオだより ◆フェリーに伝わる花毛布とは◆

皆さん、花毛布って何かわかりますか？ 花毛布は「飾り毛布」とも呼ばれ、船室の毛布を立体に組み立てて造る“おもてなし”のサービスです。毛布で表す形は、花や扇、山や生き物など色々なものがあります。

その歴史は古く、日本の客船で約100年前から行われてきました。しかし、現在この文化を続けている船はごくわずかしかありません。フェリーみしまはその数少ない客船のひとつであり、1等寝室と1等洋室で花毛布に会えます。ここでクイズです。フェリーみしまの花毛布はいったい何を表しているのでしょうか？ 写真を見て当ててみてください。



フェリーみしまの花毛布



## 今年も手作り雑巾のご寄贈、ありがとうございました。

11月27日（木）、鹿児島県法人会女性部会の皆様が心を込めて作られた手作り雑巾の贈呈式が三島村役場議場にて行われました。

4学園を代表して、三島村校長会の四元包徳会長は「一針一針丁寧に縫っていただいた手作りの雑巾を大切に使用させていただきます。ありがとうございました。」と感謝の気持ちをお伝えしました。あたたかなお心遣いに、村としても深く感謝申し上げます。

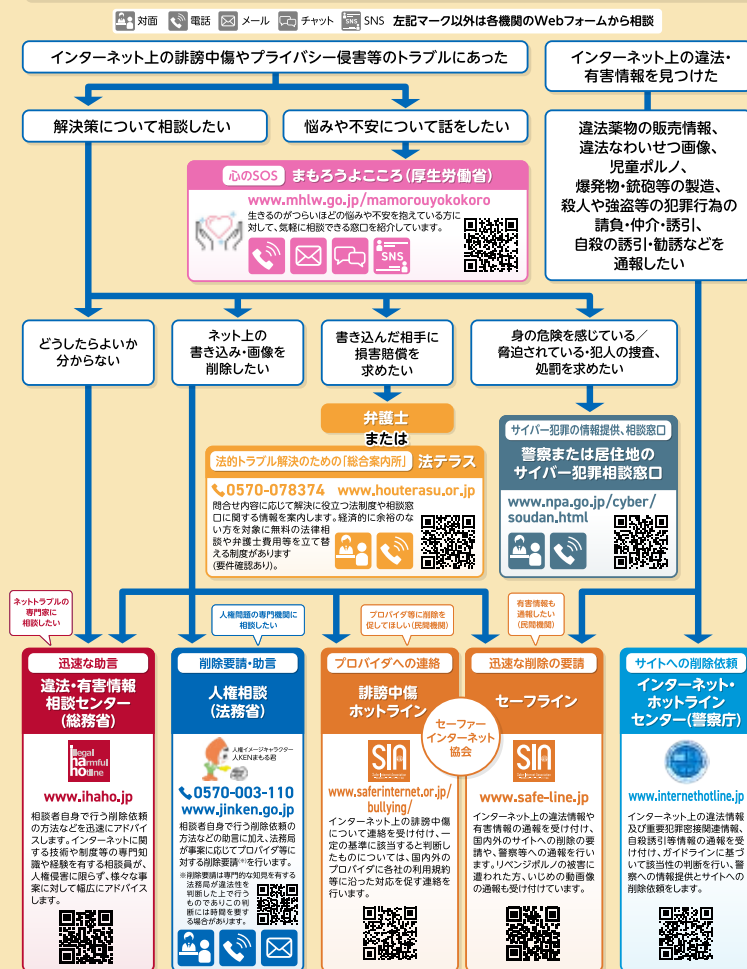


## インターネット上の誹謗中傷でお悩みではありませんか？

インターネットは、私たちの生活に欠かせない便利なツールですが、インターネット上での誹謗中傷が深刻な社会問題となっています。三島村も例外ではありません。今後、条例を制定し対策を進める方針ですが、一人で傷つき悩んでいる方がいらしたら公的な相談窓口への相談も検討ください。

問合せ 三島村役場総務課  
TEL：099-222-3141

### インターネット上の書き込みなどに関する相談・通報窓口のご案内



※上記機関以外に、一般的な情報セキュリティ（主にウイルスや不正アクセス）に関する技術的な相談に対してアドバイスを提供する窓口としてIPA情報セキュリティ安心相談窓口があります。  
※上記のほか、学校や地方公共団体にある相談窓口も活用してください。

## NEW FACE 新規採用（2025年12月1日付け）

大里ふるさとセンター管理人 兼 大里出張所長代理 鈴木 和弘

今度、大里ふるさとセンターの管理人をさせていただくことになりました、鈴木和弘と申します。

微力ながら、皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



## 村職員人事異動

退職（2025年12月3日付け）

副村長 宮田 雄次

### 【お詫びと訂正】

先月の広報みしまの村長随想に誤りがありました。村長在任中に建造されたフェリーみしまは2隻ではなく1隻でした。謹んでお詫び申し上げます。

# 税の申告について

☎ 鹿児島税務署 ☎099-255-8111 または 役場総務課納税担当

令和7年分の所得税、村・県民税、国民健康保険税の申告のお知らせです。申告書の提出が遅れると、納税通知書や課税証明書等の発行が遅れる場合がありますので、必ず期限内に申告をしてください。

作成コーナー



## ①税務署への確定申告は 2月16日(月)から 3月16日(月)まで

### ●確定申告とは

・確定申告とは所得税に対する申告で、所得税を確定するために必要です。確定申告をすることで村・県民税、国民健康保険税の申告は不要になります。

### ●確定申告をしなくてよい人

- ・給与の支払いを受けている事業所が1箇所、その事業者が年末調整を行っている場合。
- ・主たる給与所得の他に給与所得やその他の所得があり、主たる給与所得以外の所得の合計が20万円を超えない場合。
- ・収入が公的年金等のみで、その収入金額が400万円以下であり、かつ、令和5年分の公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合。

※ 詳細は鹿児島税務署までお問い合わせください。

### ●確定申告に必要な書類

- ・収入金額を証明する書類（給与や公的年金の源泉徴収票）
- ・控除額を証明する書類（国民健康保険税・介護保険料の領収書、生命保険料・地震保険料等の控除証明書や医療費の領収書など）
- ・本人確認書類（マイナンバー・顔写真・氏名が同一人物のものであることが分かる証明書）

※ 個人事業主やフリーランスの方（民宿経営・商店経営・畜産業従事者・漁業従事者等）は、確定申告をする必要があります。領収書や帳面等から収支内訳書を作成し、申告書とともに提出してください。その際、参考にした領収書や帳面等は申告後も最低5年間は保管しておいてください。

※ 村や県からの補助金は多くが課税の対象となります。補助金の支給元に確認し、申告してください。

## ②役場への村・県民税等の申告は 2月16日(月)から 3月13日(金)まで

・役場から申告書を送付します。同封の記入要領に沿って作成し、期限内に総務課または出張所へ提出してください。

## ～鹿児島市にて火山の恵みと研究の最前線を紹介～

火山調査研究推進本部・鹿児島地方気象台主催の「火山本部地域講演会」が鹿児島市にて開催されます。火山本部は令和6年4月に文部科学省に設置され、政府の司令塔として火山に関する調査観測などを推進しており、鹿児島県を拠点に活動される火山の専門家の方々にも貢献いただいています。本講演会では、そのような火山の専門家や国・市の担当者が、各機関の取組や火山の最新研究、火山がもたらす恵みについて解説します。また、会場では、火山の観測機器や噴出物などの展示も予定されています。火山への学びを深める機会として、ぜひご参加ください。

- 日 時＝2月1日（日）午後1時半～4時半ごろ
- 場 所＝鹿児島市中央公民館ホール（オンライン配信も予定）
- 入 場 料＝無料
- 申込期限＝1月28日（水）（定員に満たない場合は、当日参加可）  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kaihatu/jishin/mext\\_00204.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/jishin/mext_00204.html)
- 問合せ先＝火山本部地域講演会事務局（（株）建設技術研究所内）  
☎：kazanhonbu-kouen-r7kagoshima@ctie.co.jp





令和8年1月・2月  
みしま出入港・巡回診療日程

※出入便（日帰片道）：鹿児島港9：30発→各港経由→鹿児島港  
19：50着予定。  
※認可申請中の場合、出入港に変更があります。条件により、出  
港の場合があります。詳しくは、HPをご覧ください。

貨物・自動車航送等のご予約・お問合せ

三島村役場 船舶課

☎099-813-7751

〒892-0814 鹿児島市本港新町6番地

(みしま旅客待合所・南埠頭3号上屋)

1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
みしま 出入港		出 入	出	入		出 入	出	入	出	入			出 入	出	入	出	入			出 入	出	入	出	入	出	入		出 入	出	入	出	出
巡回診療 日程	硫黄島							竹島							硫黄島 片泊 大里泊							竹島 片泊 大里泊										
	※1月の担当医は 栗林 完 医師です。また船便により、日程が変更する場合がありますのでご了承ください。																															
来 月 船 便 予 定																																
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
みしま 出入港	入		出 入	出	入	出 入	出	入		出 入	出	入	出 入	出	入		出 入	出	入	出 入	出	入		出 入	出	入	出 入	出				

あけまして、おめでとうございます  
参考2023年6月3日オポ・ワカニダ

長い髪を女性か  
波打ち際に  
座っているのを見つけた


昔、硫黄島で神職を行う  
太夫がいました。  
ある日、太夫が穴の浜へ  
お清めのための潮水を  
くみに行ったところ、

女性か、疲れた様子だったので  
太夫は女性を背負って  
村へ向かいました。

女性にセクハラしてしまいましたが  
しほらくして、つなぐせを  
祀る石の祠が建てられ、  
現在も残っています。

三島村の島には、  
このようにうづは舟渡者達  
呼ばれる伝承が残っています。  
が、毎年のように  
船が小さく、  
うづは舟渡者達  
海の向こうから神様を  
流れる着信がはまると、  
日本各地に同様の伝承がある。

三島村ホームページ



村ホームページを  
ご覧いただけます。

三島村

検索

人 口 / 3 5 6 人 (+1)  
男性 / 1 8 4 人 (±0)  
女性 / 1 7 2 人 (+1)  
世帯数 / 2 0 2 世帯 (±0)  
(令和7年12月1日現在)

広報みしま第640号1月1日発行  
編集 三島村役場広報係  
〒892-0821  
鹿児島市名山町12番18号  
☎099-222-3141

12月9日の子牛せり市成績

本村は、去勢11頭、めす7頭の計18頭を出荷しました。  
総売上は1,077万 4 千円（税抜）、登記牛の平均価格は59  
万 8 千円でした。

	去 勢	め す
平均価格	62万 8 千円	55万 2 千円
前 回 比	5 万 6 千円安	1 万 6 千円高
最高価格	71万 8 千円	62万 9 千円
出 荷 者	硫黄島 正木 浩二	竹島 中原 良範
血 統	紀多福一秀幸福一華春福	紀多福一華春福一百合茂

去勢・めす  
最高価格  
写真



次回のせり市は1月20日（火）です。